

2019年度 事業所向け放課後等デイサービス自己評価集計表（担当職員 6名）

放課後等デイサービス あい・ぽーと

		項目	はい(人)	どちらともいえない(人)	いいえ(人)	改善目標・工夫している点など
環境 ・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6	0	0	・療育、学習等に必要なスペースは確保している。
	②	職員の配置数は適切であるか	5	1	0	・職員の配置数は適切である。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	4	0	・身障者用のエレベーターがない。

業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5	1	0	・業務改善を進めるために職員間で話し合いの場を設けるようにしている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1	0	・アンケート調査を実施し、保護者の意見等を業務改善に繋げている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	1	0	・法人のホームページで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	1	・第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	2	0	・研修案内を周知し、研修の機会を確保している。

	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・アセスメント等を行い、個別支援計画を作成している。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1	0	・個々の状況を図るために状況表を作成し、アセスメントを実施している。

適切な支援の提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1	0	・活動内容等を朝礼や職員会議などで確認し合っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	0	0	・利用児の発達状況や活動内容に合わせて、固定化しないように工夫している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5	1	0	・毎日の朝礼や職員会議等で協議し、支援内容の確認をしている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	6	0	0	・子どもの発達状況に応じて、個別支援計画を作成している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6	0	0	・毎日の朝礼で、必ず支援内容や役割分担について確認している。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6	0	0	・支援終了後に、療育内容や個々の状況について職員間で振り返りを行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	0	0	・日案や業務日誌を毎日記入し、支援の振り返りを行っている。
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	0	0	・モニタリングを行い個別支援計画の見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	5	1	0	・ガイドラインの総則の基本活動を踏まえながら支援を行っている。

関係機関や保護者と	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	0	0	・担当職員が児の状況等を関係機関に詳しく伝えるようにしている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	6	0	0	・担当職員が児の状況等を関係機関に詳しく伝えるようにしている。当事業所での様子を必要に応じて情報共有している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもと主治医等と連絡体制を整えているか	2	4	0	・今のところ医療的ケアが必要な児がいない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	0	0	・就学前の状況を児童発達支援センター等で情報共有している。

の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	3	0	・今のところ学校を卒業し障害福祉サービス事業所等へ移行した児はいない。
	㉑	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	0	0	・児童発達支援センター等と連携し、助言や共通研修を受けている。
	㉒	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	2	3	・今のところ放課後児童クラブ等との交流はない。
	㉓	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	4	2	0	・月1回程度の自立支援協議会へ参加している。
	㉔	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6	0	0	・送迎時やモニタリングの際に、利用児の発達状況や活動内容について話をしている。
	㉕	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	2	・ペアレントトレーニング等の支援は行っていないが、取り組みについて保護者と一緒に考えていくようにしている。

保 護 者 へ の 説	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	0	0	・契約時に説明するだけでなく、質問等があればその都度説明している。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	0	0	・モニタリング時だけでなく、送迎時等にも相談に応じている。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	6	0	0	・あいあいの放デイと共同で月1回保護者の集いを開催している。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	0	0	・苦情ボックスを設置し、保護者からの意見があった場合には職員間で周知し、適切に対応している。

明 責 任 な ど	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	3	0	・今のところ定期的な会報等は発行していないが、あいあいと共同の学習会などは発信している。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	6	0	0	・個人情報の取り扱いに十分注意している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	0	0	・個人情報の取り扱いに十分注意し、配慮している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	2	・今のところ行事等は行っていない。

非 常 事 等 の 対 応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	0	1	・マニュアルはあるが今後は検討すべき箇所もあり、職員や保護者に周知は完全ではない。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	0	1	・施設内の避難訓練に参加している。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5	1	0	・人権擁護や虐待防止に関する研修に参加し、職員間で情報を共有している。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	0	0	・契約時に、身体拘束について丁寧に説明している。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	3	0	・今のところ食事提供の支援はない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2	0	・職員間で危険箇所や予想される状況を共有し対応に心掛けている。

【全体としての改善目標】

- ①支援内容の充実→より細かな支援計画に基づいた療育・学習支援を行う。
- ②保護者支援の強化→支援内容を詳しく伝えると共に、保護者との共通理解の充実、保護者同士の交流の場を増やす。